

新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて

【車内対策】

1. バス車内の消毒を実施（お客様降車時、仕業間、車庫入庫後）
2. 手指用消毒液、抗菌・抗ウィルスおしぼりの設置



← 車内設置の消毒液と
抗菌・抗ウィルスおしぼり

車内消毒の様子 →



3. 運転席とその後部座席との間に仕切を設置
4. 車内換気の実施（外気導入モード、お客様降車時の窓開け）
※ いずれも5分程度で空気の入れ替えが可能
5. 空気清浄器の設置（全車にプラズマクラスターまたはオゾン発生装置設置済）



← 車内天井、赤丸内に
プラズマクラスター発生装置装備

◎ 出入口にプラズマクラスター
表示を行っております。



← トビラ横に
オゾン発生装置装備

◎ 出入口にオゾン発生装置
表示を行っております。

【乗務員（ドライバー・ガイド）対策】

1. マスク着用（ドライバー・ガイド共）
2. 出庫・入庫点呼時、体温測定、体調問診（ドライバー・ガイド共）



← マスク着用の様子

点呼時、検温の様子 →



3. 荷物積み込み時手袋着用（ドライバー）
4. 随時手洗い、消毒液を使用した手指消毒の実施
5. こまめな水分補給

『バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン』に従った感染予防対策を実施致します